

## 第6回王寺駅周辺再整備推進会議を開催しました（令和3年12月1日）

王寺町では、平成30年5月に策定した「王寺駅周辺地区まちづくり基本構想」に基づき、駅北エリアについては、防災機能の強化及び魅力の向上、駅南エリアについては、民間活力を活かした拠点機能の集約・向上など、基本構想の実現に向けて取り組む事業について検討を進めています。

令和3年12月1日に第6回王寺駅周辺再整備推進会議を開催し、以下のテーマについて意見交換を行いました。

### テーマ「王寺駅周辺地区（駅北エリア）まちづくり基本計画（素案）」について

駅北エリアのまちづくりについて、第1回会議よりテーマごとに意見交換を行ってきました。これまでの当会議や久度地区分科会の意見を踏まえ、事務局で計画素案として取りまとめを行い、参加者に意見を求めました。

### 主な意見

#### <計画素案について>

- 道路整備や中央公民館跡地活用による防災性の向上及びにぎわい形成に向けた取組など全体的によく考えられた計画となっている。
- 駅北エリアは浸水想定区域であり、また、今年度に流域治水関連法が改正されたことから、水害対策を計画に盛り込まれているのは良いと考える。
- 水害対策のソフト事業は行政だけで取り組むものではなく、地区防災計画の作成などは地域住民が中心になり取り組むものなので、取組主体に地域住民を追加したほうがよい。
- 将来、中央公民館跡地整備に民間活力の導入を見据えるのであれば、防災広場として活用するときから、積極的にイベント等で民間に参入してもらうべきである。
- 中央公民館前道路や中央公民館跡地の整備が進むと、地区全体にまちづくりの機運が高まっていく。
- 歩きたくなるまちなか形成（ウォーカブル）の区域は広めにとるのが望ましい。地区全体で歩きやすいまちづくりを目指すことで、駅北エリアの価値向上につながる。
- 今後、10年～30年後を見据えた場合、ダウンサイジングに考慮した計画にすべきである。



会議の様子



会議の様子

### 「王寺駅周辺地区（駅北エリア）まちづくり基本計画」の策定に向けて

3月	町議会へ計画（案）を説明
3月～4月	パブリックコメントの実施
5月頃	策定・公表

今後のスケジュール（予定）

「王寺駅周辺地区（駅北エリア）まちづくり基本計画（案）」については、3月の町議会への説明後、パブリックコメントを実施し、町民の皆様より広くご意見を募集する予定です。

パブリックコメント実施の日程や詳細については、町公式サイト及び町広報紙「王伸」でお知らせします。